

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号		プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称		プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	顧客からの注文を受領し、顧客の与信、商品価格、取引条件、納入条件などを確認し、有効受注オーダーとして登録する。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	顧客からの注文を受領して、顧客の流通チャネル、与信限度や安全保障のチェックを行い、次に、商品の見積可能と価格を確認し、また、取引条件、納期を含めた詳細な納入条件を確認して、有効受注であることの承認を受けて、受注オーダーとして登録するプロセス。また顧客に対して、受注可(注文請書など)否を通知する。 国内出荷では、与信上の問題により前受金を受領することもある。海外輸出では、L/C通知を受領する。 当該受注プロセスは、ITシステム機能によって、次の在庫引当てプロセスと連結できる。		
①2.ITシステム機能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受注オーダー登録機能:顧客によるWebやEDI他による受注の自動登録、見積伝票からの変換機能 2. 与信限度チェック機能、受注保留機能、前受金受領確認、受注保留解除機能 2. 商品構成の品目チェック機能:品目、契約価格チェック、代替商品の提案機能 3. 納期チェック機能:納期、納入先・納入場所、分納条件など 4. 利用可能在庫のリアルタイム確認、在庫引当機能、バックオーダー機能 5. 受注オーダー登録・承認機能:受注の承認ワークフロー 6. 注文請書の作成と送付機能 		
②0.インプット0 (開始条件)			
②1.インプット1 情報	顧客オーダー<注文書>(顧客、社内他事業所) 製品在庫補充シグナル(顧客、倉庫・配送センター) 顧客見積(4.4E.03)(4.4.01)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト	受注残情報(4.4E.03) 顧客情報<基本>(4.4E.07) 顧客情報<流通経路>(4.4E.07) 顧客情報<与信来歴、信用、ランク、債権残高等>(4.4E.07) 仕向地別・顧客別プロダクト構成表<販売部品表>(4.4E.07) 販売品目マスタ<製品・半製品情報、キャンペーン品>(4.4E.07) 販売品目別顧客別価格表(4.4E.07) 出荷条件情報(4.4E.10)		
③0.アウトプット0 (終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	売上実績履歴<受注>(4.4E.03)(4.1R.1) 販売契約情報(4.4E.03)(4.4E.10) 有効受注オーダー(4.4E.03)(4.4.03) 与信履歴(4.4E.03)(4.4E.07) 顧客への通知<注文請書、または受注不能連絡>(顧客)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③3.発生する仕訳	C40-80-31 バリューチェーンからの発生仕訳<受注・出荷>参照		
⑤1.コントロール(ルール)	<ul style="list-style-type: none"> ・受注情報の確認ルール ・受注の顧客確認ルール ・受注の商品確認ルール ・納入条件等確認ルール<受注前> ・販売契約ルール(4.4E.10) <販売契約記載事項(国内出荷、輸出出荷)> ・受注の承認・登録ルール 		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)			
⑤4.コントロール(法規制)	外為法(ワッセナーアレンジメントWA他)		
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダー	顧客(輸出国)、政府(輸出規制)		
⑩プロセス/情報システム例	<ul style="list-style-type: none"> ・国内販売契約/輸出販売契約に基づく受注プロセス ・受注内示、カンバン受注 ・ワンタイム受注プロセス 		
⑪1.グッドプラクティス例	SCORプラクティス参照		
⑪2.ITソリューション例			
⑫備考			
⑬下位(レベル4)プロセス機能			